

2023年11月14日

苫小牧市長
岩倉 博文 様

苫小牧地区労働組合総連合
議長 横山 傑
【公印省略】

ラピダスの工場建設に当たり市民への情報提供を求める要請書

貴職が日頃苫小牧市民の安全と福祉の増進、地域経済の発展をめざして取り組まれていることに敬意を表します。

さて、Rapidus株式会社の千歳市への工場建設により、苫小牧市では沼の端周辺を中心に賃貸物件の価格が上昇するとともに供給が需要に追いつかない状況が見られるなどすでに影響が現れ始めていますが、今後も様々な影響が出てくるのが十分に予想されているところです。

私たちもRapidus株式会社が新たな半導体製造技術を確立しその供給を可能とすることが、北海道経済だけではなく日本の経済全体によい影響を与えてくれることを期待しています。しかし、その成功のためには千歳市だけではなく苫小牧市の経済全体や自然環境との調和が必要であり、予想される様々な問題への適切な対処を早期に進むめていくことが重要であると考えています。操業が始まってからでは取り返しのつかない問題が含まれている可能性も指摘されており、市民に情報が適切に公開されるべきことも急務だと考えます。

労働組合として労働者の労働条件と雇用、生活環境を守る立場から、上記の趣旨で貴職に対し下記の項目につき苫小牧市として知り得ていること回答していただく事と、苫小牧市民に対してRapidus株式会社等が直接説明の場を設けるように働きかけていただくことを要請しますので、ご多用の中お手数をおかけしますが、速やかにご回答下さるようお願いいたします。

以上

記

1. Rapidus株式会社の進出に際し、地域の経済全体を視野に入れ、苫小牧市の既存の企業の活動に雇用の確保を含めマイナスの影響が及ぶことはないのでしょうか。市としての認識と対策方針があれば併せてご回答ください。
2. 過去に政府も関わり取り組まれた半導体製造メーカー支援策は失敗に終わった事例しかないと踏まえ、Rapidus株式会社及び関連企業から大量の失業者が出る事態も予想して万全の対応策を考えておく必要があるのではないのでしょうか。市としての認識とすでに対策方針があれば併せてご回答ください。
3. 半導体製造工場では労働者に様々な健康被害が出ていることが世界各国では報告されていますが、Rapidus株式会社ではそのような事態の防止策は十分なものとなっているのでしょうか。また、排水や産業廃棄物などの中に有害な物質が微量であったとしても含まれたままの状態ですら自然環境の中に排出されることはないのでしょうか。市としての認識と被害があり得ると予想されている場合はそれへの対策方針と併せてご回答ください。
4. Rapidus株式会社の操業にあたり、道が安平川から大量の水を取水し、苫小牧地区工業用水道を通じて供給する方針を固めたことが報道されていますが、そのことはウトナイ湖周辺及び勇払湿原を中心とする地域の環境にどのような影響を与えると認識されていますか。現在も進んでいるとされる湿地の乾燥化だけではなく工事による地下水脈への影響なども合わせ、市としての認識と予想される影響への対策方針と併せてご回答ください。
5. Rapidus株式会社の操業にあたり道内で使用する電力の1～2割に相当する60万kWもの電力が必要となることが報道されています。その電力を確保するために、苫東厚真火力発電所及び苫小牧周辺の既存もしくは計画中の太陽光発電・風力発電への影響は予想されるのでしょうか。市としての認識と北電から何らかの説明が既にあれば併せてご回答ください。
6. すでに苫小牧では東部地域の賃貸物件の価格が高騰し始めているだけではなく、供給不足が起きています。市としての認識とこの事態への対策方針と併せてご回答ください。
7. 市としてRapidus株式会社に地元企業や市民を対象に操業に向けて上記の要請項目を踏まえた説明会の開催を要請してください。